

# 市議会だより

編集 議会だより編集委員会  
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

平成25年豊明市議会定例会 開会議会(5月16日)  
**議会人事 改選される**

ごあいさつ



議長 伊藤 清

今開会議会において、議員各位の推挙により議長の重職に選ばれましたことは、身に余る光栄と存じますとともに、その重責をひしひしと感じている次第であります。

諸施策の推進にあたりましては、毛受副議長とともに議員各位のご指導とご協力を得て、市政発展のため最大限の努力をいたす所存であります。

市民の皆さまには今後とも一層のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。



副議長 毛 受明 宏

このたび議員各位の推挙により副議長の要職に選ばれましたことは、身に余る光栄であり、その職務の重大さを深く痛感いたしております。

もとより浅学非才ではありますが、伊藤議長のもと議員各位のご指導とご協力を得て、全力で職を遂行する所存であります。

市民の皆さまのご指導とご支援を心からお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

## 提出された議案

議案番号	議案名	議決状況	
		可否決の別	賛成
40	固定資産評価員の選任	5・16 可決	19
41	監査委員の選任	5・16 可決	18
9	豊明市国民保護計画の変更の報告	5・16 報告	
	議長を選挙	5・16 選挙	
	副議長を選挙	5・16 選挙	
1	東部知多衛生組合議会の議員の補欠選挙	5・16 選挙	
2	愛知中部水道企業団議会の議員の補欠選挙	5・16 選挙	
3	愛知県競馬組合議会の議員の選挙	5・16 選挙	
4	尾張農業共済事務組合議会の議員の補欠選挙	5・16 選挙	
1	常任委員会の委員の選任	5・16 選任	19
2	議会運営委員会の委員の選任	5・16 選任	19
3	市長の職権濫用問題及び農地法違反等調査特別委員会の補欠委員の選任	5・16 選任	19
4	豊明市議会議員政治倫理調査特別委員会の補欠委員の選任	5・16 選任	19

# 一般質問

## 個人質問

平成25年3月定例会月議会において10名の議員が市政について質問しました。その主な内容は次のとおりです。

### 《川上 裕》

#### 豊明市の広報について

問 ①市役所前県道沿いの官報掲示板が見にくいので改善か移設を要望します。②「広報とよあけ」12月号の市長だよりの中の給食食材の放射能を監視等の記事は、市長だよりでなく市政ニュースのページが妥当ではないですか。③同じ広報の市長だよりの中で、市長マニフェスト・進捗状況を掲載していることの見解についてお聞きします。また、掲載するのであれば本来総合計画ではないですか。

答 ①掲示板は、敷地内に立ち入らずに見ることができるよう玄関付近の道路沿いに設置されているが、設置場所についても移設を含め検討する。掲示した内容は市民コーナーで閲覧できるので、その旨を掲示板に表示する。②市長だよりの欄に掲載しなければ、市政のページに載せるこ

とが妥当であるが、市長だよりで紹介したいということで、記事の重複を避けた。③市長マニフェストは選挙時の公約であり、市民にお知らせする必要があるので掲載している。

#### 総合計画とマニフェストについて

問 ①総合計画・年次実施計画・市長マニフェスト・部課長マニフェストへの展開で整合性を取っていますか。②第4次総合計画も残り3年ですが、その進捗状況はどうですか。③人口動向・社会状況等変化がある中で「人・自然・文化ほほえむ安心都市」に向けて第5次総合計画の策定計画はどのような状況ですか。

答 ①市長マニフェストの減税など市民負担の軽減は、総合計画では考えられていないが、他の事項は相反するものではなく、また、都市景観を

含めたまちづくりは一貫している。②中間見直し時で約48%の達成率である。また、指標の追加や変更により掲げた後期目標の達成に向けて、経営戦略会議等で進行管理を行っていききたい。③人口動向財政などが縮小へと変化していく中で、豊明市が将来にわたり歩み続けていくまちの道筋を明確にして、その実現に向けて平成25年度から3カ年にわたり市民の方々に参加をいただき、第5次総合計画を策定していききたい。

### 《前山 美恵子》

#### 国や県の社会保障制度後退から市民を守る施策を

問 ①国の生活保護の受給抑制策で必要な人が制度から閉め出されないか危惧される。②生保基準引き下げで、新奨助制度の基準も下がり、新

たに受給できないケースも出るが対策は。③子どもなど医療費無料制度に県が一部負担金の導入を検討中。市民に影響が大きくその対策を。

答 ①国・県から通知はなく、詳細について把握していないが、今後も法の趣旨に沿って必要な人には生活保護費を申請し、受給できるようにしていきたい。②見直しの影響を受けたくないよう、就学援助制度の趣旨を十分理解した対応を検討し、実施したいと考えている。③県補助金が10%削減されると、本市の財政状況にも大きな影響を受けるので、県市長会を通じて、福祉医療費制度を維持されるよう引き続き要望していく。

#### コミュニケーション支援事業の派遣対象事由の拡大を

問 聴覚障がい者への手話通訳派遣事由に、冠婚葬祭等の派遣も拡大を。

答 現行の要綱では、冠婚葬祭への手話通訳者の派遣が対象となっていないが、他市町の派遣の実態を把握し、調査研究をしていく。

#### 人間らしく働くことができるように公契約条例の制定を

問 自治体で入札や業務委託を発注する場合、労働条件や一定額以上の賃金支払いを契約の条件として、定めるものが公契約条例。本市も低落札事例もあり、公契約条例が必要では。

答 現時点において、県内で条例を制定した自治体がない状況であり、県において研究チームが設置され検討が進められているので、他市の動向も含めて研究していく。

#### 開発等事業に関する手続き条例について

問 中高層建築に関して指導要綱の規制だが、法的拘束力が弱い。条例に切り替え事前説明会等の義務付けを。

答 事業者が周辺環境に与える影響を住民に説明し、住民からの意見や要望を受け入れる制度としては、現在の要綱でも対応できていると考えているが、さらに要綱を精査し、前向きに研究したい。

《近藤 千鶴》

障がい者の自立、就労支援の取り組みについて

問 本市においても障がい者就労施設等の受注機会の増大を図る積極的な取り組みが必要と思われます。①本市において、現在の障がい者の方の就労状況について。②今後の取り組みについて。

答 ①24年度にあびつとが開設され、23名の利用見込みとなり、一般企業への就労者を2名見込んでいます。また、むぎの花、ハーミット、エココンポに43名の利用見込みがある。②障がい者相談支援センター「フィット」を25年度から基幹型に位置づけ、相談支援事業を充実させていく。

公共施設、小中学校、保育園の減災対策について

問 ①公共施設、小中学校、保育園の家具転倒防止対策、避難経路の確保と課題について。②今後の取り組みについて。

答 ①②市役所では保管庫等

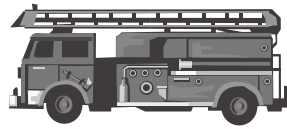
の転倒防止措置はされておらず、職員の避難経路も確立されていないので、各課に注意喚起していく。25年度から耐震補強工事を実施し、ガラスの飛散防止処置も進めていく。小中学校ではL字金具で固定を順次進めており、避難経路は毎月点検を実施しているが、職員室の家具転倒防止割合が低いので対策を進めていく。保育園はピアノ等を固定しており、避難通路側のガラスの飛散防止対策はできている。今後は非構造部材の耐震化計画にあわせて点検していく。

災害時の情報伝達や避難のあり方について

問 ①災害時の住民への情報伝達のあり方について。②最新の情報を住民に伝える手段とその強化策について。③住民の意識改革や住民が避難しやすい体制について。④災害弱者への支援体制について。

答 ①市民に同時に情報を発信するだけでなく、各地域の情報を収集する双方向でのシステムが必要と思われる。②国の安心・安全公共 commons というシステム基盤の将来的

な導入の研究をしていきたい。③25年度より自主防災連合理事を27名に増やし、啓蒙活動に携わっていただく。④各地区に個別支援計画の整備をお願いしている。



《藤江 真理子》

「広報・広聴」の役割と今後の展開について

問 ①広報紙をどれぐらいの市民が読んでいるかの把握、分析は。②市民記者制度を導入して1年。その効果は。③行政への市民参画という観点から広報・広聴に求められる職員像とは。④決定事項の報告だけでなく、計画段階から公共サービスの受け手である市民が、自治の当事者として行政に参加すること、より市民のニーズにかなった愛着

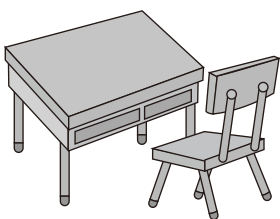
のわく公共サービスを運営していただける。そのためにも行政の情報をすべて公開していくべきと考える。当局の見解は。⑤将来は広報紙づくりを「市民による、市民のための広報紙」つまり市民(NPO等)に委託していく考えは。

問 ①市政の情報を86・5%の方が広報から得ているという結果がある。②現在、3人の市民記者に記事の提供を受けており、独自の切り口で上手に紹介できていると思う。③市民が知りたい情報をいち早くキャッチし、発信していくマインドを持つこと。④市民が判断できる詳細な情報を発信し、市民からも貴重な意見を聴取すること、また、広報紙のみでなくインターネット等も組み合わせ情報発信していくことと考えている。⑤特定の市民に偏った情報に集中せず、バランスよく市の方針を伝えていく必要がある、市民等に完全に委託することは困難と考えている。

学校における体罰について

問 ①体罰のとらえ方と実態

は。②アンケート調査のやり方とその問題点は。③数字に出てこない現場(先生や子ども)の声をすくい上げるために必要なことは。答 ①教育上必要があると認めるときは、懲戒を加えることができる」と規定されているが、懲戒行為が体罰にあたるかどうかは個々に判断する必要がある、保護者や教員から状況を聞き取り、諸条件を考慮して判断している。実態としては、県教育委員会に3件の調査報告をした。②教員への聞き取りや自己申告による調査を行ったが、定期的には実施していない。③電話による教育相談や教育委員が学校に出向き現場を見ることも大切であると認識している。



《近藤 恵子》

平成25年度施政方針に  
関して

問 「新しい経済の礎に着手」とあるが具体的にどのようなことを考えているのか。

答 行政は、まちづくりや福祉、教育など全ての社会活動に及ぶものであり、その経済に新しい公共という考え方を落とし込み、市民の手になる地域経済の発展のための取り組みを新しい経済と位置づけた。具体的な事例としては、市民共同出資による太陽光発電所の設置、B級ご当地グルメを活用した地域おこし、地域文化の伝承による地域おこしが挙げられる。資源が地域で循環する社会の構築を、市民や民間の力で実現していたくものである。

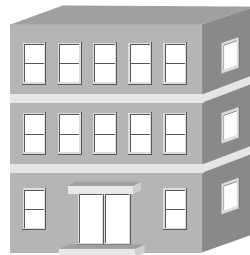
公共施設更新問題について

問 先進事例を見ると、単に施設の長寿命化を図るのではなく、「今後残していける施設がどれだけあるのか」その観点から、この問題に取り組む自治体が増えてきている。

人口や年齢構成の予測、建てかえや長寿命化対策の費用、さらに維持管理のコストも考慮し、自治体の財政力に見合った更新計画を立てるものである。この考えを豊明市に当てはめると、40年後には30%の施設を減らす目標値の試算も出てくる。現在、公共施設の築年数や修繕の状況などの調査を始めたが、それだけでは足りない。今後の第5次総合計画の策定に合わせ、公共施設更新問題を、もつと深く掘り下げ、複合的、長期的な視点で捉えるべきではないか。

答 公共施設計画として一体的な方針と管理運営を行っていくことを考えている。この計画は、公共施設に対する市としての基本的な考え方、各施設のデータ、修繕費のシミュレーション結果を明らかにすることで、長寿命化の検討に資する内容となるものを考えている。さらに、長寿命化に加えて、本市の身の丈にあった資産規模がどの程度になるか調査を行っており、修繕費の投資可能額を積算することや人口動態を考慮することが必要と考えられる。平成25年度より新設する経営管理

係において、包括的に検討及び実施していく予定であり、先進事例や本市の状況を分析した中で必要性について検討していきたい。



《杉浦 光男》

庁内公募制度について  
問う

問 庁内公募制度、すなわち自薦に基づく昇任試験を受けることについて、その意義等を伺います。試験は公平・公正・客観性の納得性が真髄であることは言うまでもありません。①何名応募し、どのように行われたのか。②この制度が行政遂行のためによりよく機能するのか。そのことは、どのような物差しではかるのか。

答 ①課長級に10名、主幹級に1名、課長補佐級に13名、担当係長級に29名の計53名の応募があり、論文及び面接試験を行い、これに人事評価を加えて合否を行う。②若手職員や女性職員が積極的に管理監督職昇進試験にチャレンジできるようになり、職員の意識改革や新たな職場風土が醸成し、職場の活性化につながるようにはしていきたい。成果については、管理職の平均年齢や女性管理職の割合が指標として考えられる。

豊明市の文化財について  
問う

問 市内には古くから、先人がつくり上げてきた有形無形の生活様式がある。その中に価値の高いものが数多く存在します。豊明市ならではの独自の魅力、素晴らしい資質があります。子どもたちにとっては郷土愛に結びつき、大人たちにとっては誇りにつながると考え伺います。①沓掛城址・桶狭間古戦場・一之御前安産水について予算と敬愛への取り組み。②文化財と観光を結びつける施策、取り組み

について。

答 ①沓掛城址は、整備費用160万円と沓掛城址保存会に補助金3万5千円、桶狭間古戦場伝説地は整備費用38万円と桶狭間古戦場保存会に補助金27万円、一之御前安産水は補助金2万円の予算である。文化的、歴史的な伝承を大切にして文化財を残していきたい。②豊明市観光協会において、豊明市文化財等を活用した豊明市のPRを行っている。毎年6月に桶狭間古戦場まつりを開催し、約3万5千人の来場者があり、全国にPRしている。また、大脇の梯子獅子の会場である大脇神明社などには9月から11月におこなわれる「トコトコ東海道」のウォーキング大会の誘客を図っている。



《早川 直彦》

### 入札後の工事変更について

**問** ①平成23年の勅使墓園工事で工事の入札額は8614万円、決算額は1億1389万で契約金額より32%増、金額で約2700万という多額の工事変更が行われた理由は、  
 ②これだけの額が変更になった場合、何らかの規定を設ける考えはないか。③高額な工事変更について市長の考えは。  
**答** ①施工開始後、実際の原位置での状態を再試験した結果において、地盤改良が必要であることが判明し、変更設計に至った。②変更については、公表に向けて内容を検討して行く。③設計変更のない設計をすることが基本姿勢であると考える。内部で調査し原因を整理していきたい。

### 災害時における市民への情報伝達について

**問** ①コミュニティFMを実施していく考えなのか。②同報無線を整備する考えはないか。③市内アマチュア無線愛好家の方々との協力は可能か。

④避難所になっている小中学校をワイファイエリアにすることは可能か。  
**答** ①多額な費用が必要であり、市単独での開設は難しいと考える。②すぐに設置することも難しいが、機器についても日々進歩しており、時期に応じて最良なものを導入できるように検討していく。③グループ等から申し出があれば、災害時の通信手段確保と設備や技術供与を希望したいために協力をお願いしたい。

④通常時の一般者の利用がほとんどなく設置は難しい状況である。

### 市役所庁舎内禁煙の進捗状況と市内小中学校の喫煙について

**問** ①昨年度、庁舎内禁煙について一般質問した時は禁煙を進めていく回答であったが、あれから1年経過しても変化がみられない。いつ実施するのか。②市内小中学校の喫煙状況は。

**答** ①来客者への配慮や市施設での統一実施など考慮すべき点もあり、実施に至っていないが、今後も研究していきたい。

たい。②現在全ての学校で敷地内禁煙となっている。休憩時間に学校敷地外で携帯用灰皿持参にて喫煙している。



《月岡 修一》

### 教育環境日本一について

**問** 教育長に尋ねる。①市長が言う子ども教育環境日本一を目指す運動は国のどの機関が提唱していて、いつの時代からこのような制度が始まったのか。②全国にあまたある小中学校の教育環境の実態を審査しているのは県か国か。③どのような審査方法で日本一を決めているのか。④結果はどのような方法で公表しているか。⑤過去にどの

自治体が「子どもの教育環境日本一」を獲得しているか。市長に尋ねる。⑥子どもの教育環境日本一を実現するためにはどのような政策を進めるのか、またそれに対する予算はどこに示されているか。  
**答** ①教育環境をどう捉えるかで変わってくる。②耐震化のような調査は国から県において市教委で回答している。③個々の内容によって、どの内容をいかに審査するかによって異なる。④内容によりさまざまであり公表されていないものもある。⑤給食で西尾市が日本一になった。⑥補助教員や支援員の増員、外国籍児童のプレクラス、プレスクール、放課後子ども教室の拡大、Q-Uテストの実施、ひまわり大学の開設などの政策を進めるため、それぞれ予算化している。

### 豊明市の街づくりについて

**問** 豊明市の街づくりのために期限付きで専門職員を雇用して豊明市の将来の設計を委ねるような考えであるが、仕事の内容が曖昧であるとの感

が否めない。市長としての責任を明確にして取りかかるときの。北部と南部地域を優先して開発を計画しているようだが、なぜ豊明市の玄関口である「前後駅前広場」を発展させようとしないのか答弁を求めます。

**答** 名古屋岡崎線が整備されると、民間の力によって開発が進むことになる。そのためには、きちんとした計画が必要であり、専門職の期限付きの職員を配置し、当面は南部、北部を中心に具体的に進めていきたい。特に、前後駅については、周辺の賑わいや活気があり、整備していく必要があるため、議会の中でもご意見をいただきながら整備を図っていきたい。



《村山 金敏》

当市の水害対策について

問 当市は平成12年9月に東海地方を襲った集中豪雨で甚大な被害をこうむった。残念であるが、昨年8月11日も大久伝排水機場周辺で水害が発生した。そこで当局に再発防止対策について質問する。東海豪雨について発生状況から治水対策までについて。昨年8月11日の水害について発生状況、被害の状況、今後の対策等について。

答 平成24年8月11日午後4時頃から6時頃までに当市では時間最大雨量46mm、総雨量67mmであったが、上流域での集中豪雨が境川の水位を上昇させ、天王川が逆流したと思われる。藪田地区の農道や田一面が冠水、大久伝地区では道路や田一面が冠水し、車一台が水没。その他市内の北部で道路冠水や路肩・法面、排水路の破損などが多く発生した。なお、人的被害や住家被害はなかった。今後の対策として、天王川に水位計を設置しパトライトで危険度を知らせたり、大久伝排水機場周辺

の休耕農地を利用した貯留対策の検討などをしていきたい。

地方公務員の給与減額措置及び退職手当減額について・特別職の退職手当について

問 地方公務員の給与改定に關する取り扱いについて、平成25年1月に閣議決定がされた。減額支給措置とあわせて退職手当減額についてと特別職の退職手当について質問する。

答 職員給与の削減は、平均6%の引き下げが目安になるが、県内各市の状況を考慮し判断したい。退職金については、一人平均で400万円の影響が見込まれており、25年度から27年度までの3年間で調整率が100分の104から87まで引き下げられる。特別職の退職金については、引き下げ率は国家公務員と同様であり、市長の退職金を例にとると約270万円の影響額となる。

広報とよあけについて

問 広報とよあけのあり方に

ついてと紙面の記事、市長だよりについて質問する。

答 市政運営の方針や各施設の考え方、内容、効果などについて、わかりやすい情報を提供し、市政に対する市民の理解と信頼を得て市民との友好かつ円滑なコミュニケーションを図るべく行っている。今後は、行政経営部長と副市長も編集に加わり、より正確な情報を提供していきたい。

《毛受 明宏》

豊明駅南の土地利用について

問 豊明花き市場の存在は大きく、現在も花のまち豊明と発し、市内活性化に努めています。しかしながら、花き市場の存在を十分に活かしきれないのも現実であります。豊明市は独自にその存在を利用でき、活性化にも有効利用が可能な花き市場を活かすのも行政の努力は必要です。豊明駅南の土地利用計画を図り、花のまち豊明の発展のため質

問します。

答 第2次都市マスタープランでは、豊明駅周辺地区の整備のひととして「花き市場を活かした商業拠点整備」をプランの中に掲げ、一般市民が利用できる小売機能の集積、ショッピングモールや物流施設の立地を誘導し、新たな商業・物流拠点を形成するとなっていたが、その後の法改正などにより、誘致が困難になり、見直しを余儀なくされた。しかしながら、当地域を花き市場を中心として活性化することは必要と考えており、フラワーセンターの整備などについてはマスタープランに残して研究していきたい。

安心安全な道路環境確保について

問 毎日の生活で安心安全に利用しなくてはならない道路環境であります。その道路環境整備上、各条件や各条例等の影響で整備に至らないケースもお見受けします。今回はその影響等で進まない安心安全な道路環境確保について質問します。

答 道路は公道と私道を問わ

ず、常に安心安全に利用できるように道路環境を確保し、整えることが必要であると考ええる。市が新たに整備する都市計画道路や現在管理している道路については、道路法第30条に基づき道路の構造の基準について道路構造令において規定されていた。しかし、地域主権一括法の施行に伴い、市が管理する道路において構造の技術基準を道路管理者である市の条例で定めただけで、今年の4月1日からは市の条例で運用することとなる。国の構造令を参酌して運用するため、整備に至らない案件については、条例内容を緩和してまで道路を整備する考えはない。



# 4月緊急議会

◎市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査に関する決議を再び決定

平成25年3月定例会月議会において議決された「市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査に関する決議」について、4月24日、市長より議長に対して再議請求が提出されました。

平成25年4月26日、4月緊急議会において再議請求を議題とし、討論・採決をした結果、賛成多数により、平成25年3月定例会月議会の議決のとおり決定されました。

## 特別委員会を設置

**名 称**  
市長の職権濫用問題及び農地法違反等調査特別委員会  
**付託事項**

- (1) 市長個人の所有する農地の取り扱いに関して、市長の職員に対する言動及び強要の有無について
- (2) 市長の農地法違反に関する事項
- (3) 水稲生産実施計画書等の

提出に関する事項  
(4) 政務調査費の返還命令の取り扱いに関して、市長の職員に対する指示について

**定 数** 10名  
**調査期間** 調査終了まで存続するものとする。

### 委員名

- (◎委員長、○副委員長)
- ◎平野 龍司 ○堀田 勝司
  - 川上 裕 近藤 千鶴
  - 近藤 恵子 杉浦 光男
  - 山盛左千江 平野 敬祐
  - 伊藤 清 月岡 修一

## 緊急質問

《伊藤 清》

### 自殺した職員への不当要求疑惑について

**問** ①市長、あなたには農業者として、水稲生産実施計画書等の提出義務がある。その義務を果たさず、提出期限をはるかに過ぎた後、書類を受取り処理するように不当な要求をしていなかったか。担当者が昨年9月、市長の不当要求について周囲に相談をしている。その数日後、その担当者は自ら命を絶った。不当要

求の有無、実態については議会の百条委員会が調査をすれば、全て明らかになる。議会の調査前に証拠書類が破棄されることのないよう求める。

②副市長、担当課の職員に不当な圧力がかけられないよう、市長室で職員と市長が二人きりになる状況を作らない事を求める。議会は全ての職員と共に、これ以上の自殺者、三人目の自殺者を出さない、出させない。議員の職務として、真実を解明する。

**答** ①今回の実施計画書については、プライバシーの部分であるので、答えは控えさせていた。私個人として、個人的なこと、個人の権利に関することを、職員に言ったことは、一度もない。市長という業として、厳しいことを言うことはあるが、個人的なことと言ったことはない。書類の保存については、法的に義務付けられている文書については、法律にのっとり保管をしている。②職員を守ることに限っては、この問題に限らず、職員の健康安全については、衛生委員会の委員長を兼ねている、副市長である私の責任である。

議案番号	件 名	議決状況	
		可否決の別	賛成
報告 4	平成24年度豊明市一般会計予算の継続費に係る繰越報告	4・26 報告	—
報告 5	平成24年度豊明市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越報告	4・26 報告	—
報告 6	専決処分事項の報告（豊明市税条例の一部改正）	4・26 報告	—
報告 7	専決処分事項の報告（豊明市都市計画税条例の一部改正）	4・26 報告	—
報告 8	専決処分事項の報告（豊明市国民健康保険税条例の一部改正）	4・26 報告	—
選 任	市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査特別委員会の委員選任	4・26 選任	19
	緊急質問の同意及び発言許可	4・26 可決	14
	「決議案第1号 市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査に関する決議」の再議請求、平成25年3月定例会月議会平成25年2月26日の議決のとおり	4・26 決定	14
	「決議案第2号 市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査事項の追加に関する決議」の再議請求、平成25年3月定例会月議会平成25年3月6日の議決のとおり	4・26 決定	14

4月26日に4月緊急議会が開催され、議案等9件を審議しました。

(全会一致でない議案等の賛否)

○：賛成 ×：反対

会 派 名	市 政 会										市政改革の会	公明党市議団	—						
	川上	毛受	近藤	三浦	平野	平野	村山	伊藤	月岡	堀田	安井	藤江	早川	山盛	近藤	一色	近藤	杉浦	前山
議 員 名	川上	毛受	近藤	三浦	平野	平野	村山	伊藤	月岡	堀田	安井	藤江	早川	山盛	近藤	一色	近藤	杉浦	前山
件 名	裕	明	郁	桂	龍	敬	金	清	修	勝	明	真	直	左	千	美	善	光	美
緊急質問の同意及び発言許可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○
「決議案第1号 市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査に関する決議」の再議請求、平成25年3月定例会月議会平成25年2月26日の議決のとおり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○
「決議案第2号 市長の職権濫用問題及び農地法違反等の調査事項の追加に関する決議」の再議請求、平成25年3月定例会月議会平成25年3月6日の議決のとおり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○

# 議 会 の 構 成

◎ 委員長 ○ 副委員長

議 長		伊 藤 清	副議長		毛 受 明 宏
議会運営委員会		◎堀 田 勝 司 川 上 裕 山 盛 左千江	○平 野 龍 司 近 藤 千 鶴 平 野 敬 祐	近 藤 郁 子 月 岡 修 一	
常 任 委 員 会	総 務	◎川 上 裕 近 藤 恵 子 伊 藤 清	○月 岡 修 一 藤 江 真理子 堀 田 勝 司	平 野 敬 祐	
	福 祉 文 教	◎近 藤 郁 子 毛 受 明 宏 山 盛 左千江	○一 色 美智子 近 藤 善 人 安 井 明	杉 浦 光 男	
	建 設 消 防	◎三 浦 桂 司 早 川 直 彦 村 山 金 敏	○近 藤 千 鶴 平 野 龍 司 前 山 美恵子		
監査委員（議会選出）			国民健康保険運営協議会委員（議会選出）		
平 野 敬 祐			近 藤 郁 子 一 色 美智子		
東部知多衛生組合議会議員（豊明市選出）			都市計画審議会委員（議会選出）		
堀 田 勝 司 前 山 美恵子 伊 藤 清			川 上 裕 三 浦 桂 司 杉 浦 光 男 前 山 美恵子		
愛知中部水道企業団議会議員（豊明市選出）					
川 上 裕 近 藤 千 鶴 村 山 金 敏					
愛知県競馬組合議会議員（豊明市選出）					
近 藤 郁 子 平 野 龍 司					
尾張農業共済事務組合議会議員（豊明市選出）					
杉 浦 光 男					

## ・・・6月定例月議会の開催日程（予定）・・・

6月 6日(木)	本会議（議案上程・提案説明）
6月10日(月)	本会議（一般質問）
6月11日(火)	本会議（一般質問）
6月12日(水)	本会議（一般質問）
6月14日(金)	本会議（議案質疑・委員会付託）
6月17日(月)	総務委員会
6月18日(火)	福祉文教委員会
6月19日(水)	建設消防委員会
6月27日(木)	本会議（委員長報告・討論・採決）

※本会議・委員会とも午前10時より開かれます。

上記は予定のため、変更される場合がありますので、  
ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

**電話 0562-92-1121**